

【大学間協定留学】 留学報告書

記入日	2024年07月2日
明治大学の所属学部・研究科 ※学部・学科・研究科・専攻等	経営学部・経営学科
留学(渡航)した時の学年	3年生
帰国年月日	2024年06月09日
明治大学卒業予定年月	2025年2月
留学先大学について	
留学先国	ウィーン
留学先大学	ウィーン大学 (日本語名) Universität Wien(現地言語名)
現地使用言語/ 授業使用言語	ドイツ語 / 英語
留学期間	2023年08月～2024年06月
留学先大学で在籍した学年	4年生
留学先の所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名 日本語名:国際経営学部 現地言語での名称:Wirtschaftswissenschaften <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input type="checkbox"/> その他:
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他:
学年暦 ※記入例: 1 学期: 4 月上旬～7 月下旬 2 学期: 9 月中旬～2 月上旬	1 学期:10 月上旬～1 月下旬 2 学期:3 月上旬～6 月下旬 3 学期: ~ 4 学期: ~
学生数	88,900
創立年	1365

留学費用			
留学費用項目	現地通貨 ()	日本円	備考
授業料		円	
宿舍費	555 euro	8 万円	
食費	300 euro	4 万円	
図書費	0	0 円	
学用品費		円	
携帯・インターネット費	25 euro	3000 円	
現地交通費	78 euro	8000 円	(<input checked="" type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費	500 euro	7.5 万円	
被服費	50 euro	7000 円	
医療費	0	円	
保険費	120 euro	1 万 6000 円	形態:
渡航旅費	1,300 euro	10 万 7000 円	
ビザ申請費	250 euro	3 万円	
雑費		円	
その他		円	
その他		円	
合計	18,780	円	上記は毎月かかる費用で計算した 合計:上記の合計×10 ヶ月(航空券は除外)

渡航関連

渡航経路

往路 出発地:

韓国(仁川) **目的地:** オーストリア(ウィーン) **経由地:** なし

復路 出発地:

目的地:

経由地:

渡航費用

① 往復チケットを購入した場合

航空会社: 大韓空港

料金: 15 万円

② 片道ずつチケットを購入した場合

往路 航空会社: 料金:

復路 航空会社: 料金: ∴ 合計:

航空券購入方法

旅行代理店(店名:)

インターネット(サイト名: 大韓空港ホームページ)

その他()

滞在形態関連

1) 種類(留学中の滞在先)(例: アパート、大学の宿舎等)

学生寮(寮の名前: STUWO Arsenal Studentenheim) アパート ホームステイ

2) 部屋の形態

個室 相部屋(同居人数)

3) 共有部分

バス トイレ キッチン(自炊可 自炊不可)

4) 住居を探した方法:

インターネット

5) 感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

現地情報

1) 留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。

(例: 現地の病院、学内の診療所)

なし

あり (治療を受けた場所:)

2) 留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。

(例: 留学先大学の相談窓口、現地の友人等)

なし

あり (問題の内容や相談した人等:)

3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

なし

4) 携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

(例: 寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェではWIFI接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

問題ありませんでした

5) 現地での資金調達はどのように行いましたか?

(例: 現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

現地の銀行口座を開設し、韓国から送金してもらい、クレジットカードも併用した。銀行口座は簡単に作られる。

6) 現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えて下さい。

薬

7) 【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。

(例: 渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入)

1) 留学先で取得した単位数合計		本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
9 単位		<input type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2) 履修登録の時期・方法及び履修制限		
<input type="checkbox"/> 出発前 <input checked="" type="checkbox"/> 出発後 <input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input checked="" type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他() <input type="checkbox"/> 履修の制限があった:		
3) 以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。		
履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)
Strategy(BA)		
科目設置学部・研究科	International Business	
履修期間	1ヶ月	
単位数	4	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1週間に100分が1回	
担当教授	Gharbi	
授業内容	国際的な経営戦略	
試験・課題等	期末試験1回、課題なし	
感想を自由記入	課題なし、期末試験一回で成績が評価される。留学生の比率が多い授業。内容的には、一番興味深かった。先生と生徒の討論もあって、楽しかった。	

履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)
Marketing(MA)		
科目設置学部・研究科	International Business	
履修期間	2ヶ月	
単位数	2	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1週間に100分が1回	
担当教授	Christoph Fuchs	
授業内容	全般的なマーケティングの内容	
試験・課題等	期末試験、課題なし	
感想を自由記入	講義の内容意外に、経営の勉強のなる動画、資料をもらうことができる。	

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Negotiation Patterns	
科目設置学部・研究科	International Business
履修期間	3ヶ月
単位数	4
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	Discussion の形式(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 分が 回
担当教授	Wolfgang Gruber
授業内容	協商に置いて必要な知識、用語
試験・課題等	essay 一枚
感想を自由記入	

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Introduction to cognitive Biology	
科目設置学部・研究科	Biology
履修期間	4ヶ月
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義 (チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 100 分が1回
担当教授	Willian Tecumesh Sherman Fitch, Thomas Bungnyar, etc.
授業内容	認知生物学
試験・課題等	期末試験 1 回
感想を自由記入	隔週先生が変わる。先生が直接研究した内容も含まれていて、生々しい話を聞くことができる。

卒業後の進路について

1) 進路 ※3 年生以下の方は今後の予定を記載してください。(下記 2 以降は記入不要)

就職 進学 未定 その他:

1) 進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関等

3) 就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません。就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。

就職活動はこれから始める予定、広告業界希望

4) 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。(例: 留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。) 就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。

5) 進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。

6) 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。

7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。

(例: 語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先の確保、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等)

留学開始年の前年	1月～3月	
	4月～7月	
	8月～9月	出願、語学試験の勉強
	10月～12月	面接、選考
留学開始年	1月～3月	
	4月～7月	航空券購入、寮探し、予防接種
	8月～9月	渡航、ビザ申請、履修登録
	10月～12月	ドイツ語学校登録、Winter semester の始まり
留学/帰国年	1月～3月	期末試験の勉強、冬休み
	4月～7月	Summer semester 始まり、期末試験、帰国
	8月～9月	
	10月～12月	

留学体験記

※ この留学先を選んだ理由、留学生活全般について、また、これから留学を志す後輩学生へのアドバイス等、自由に記入してください。

大学 2 年生の時、日本と韓国から離れてもっと広い世界を経験してみたいと思い、交換留学に挑戦することにしました。勉強ももちろんですが、今まで経験したことのない環境、文化、人々と交流したいという気持ちが強かったです。そこで、ヨーロッパの哲学、音楽、美術など文化の本場とも言えるオーストリアのウィーンに行くことを決めました。

学期は 10 月に始まりましたが、授業の前に事前に勉強し、適応期間を設けるために 2 ヶ月前に到着しました。ウィーンに到着した最初の 1 ヶ月は、居住地登録やビザ申請などやるべき手続きが多く、あっという間に過ぎました。この時、事前に申請したパディの友達と一緒に同行してくれたので、スムーズに進めることができました。

ある程度定着した後は、大学内にあるドイツ語学校に通い始めました。単に語学勉強を目的として行った場所でしたが、そこには私と同じように交換留学生として来ている友達が多く、すぐに仲良くなることができました。学期が始まる前に、みんなでウィーンを観光したり、ドイツ語の先生や学生たちと一緒にカフェツアーに行ったりもしました。短い 1 ヶ月でしたが、ドイツ語圏の文化について多く学ぶことができた時間でした。ドイツ語に興味があり、文化について学びたいなら、私が通っていた「sprcahenzentrum」という学校をお勧めします。

学期が始まった後は、授業やタンデムに頻繁に参加しました。毎週水曜日には、大学の公園内で日本人とオーストリア人の交流会が開かれます。そこでは、各自が持ち寄ったお菓子を食べながらおしゃべりを楽しみます。そこでも多くの大切な友達を作ることができ、そのおかげでウィーンの生活に難なく適応できたと思います。

全体的に、ウィーンという都市は東京ほど大きくなく、混雑もしていないので、適応するのは難しくなかったと思います。ただし、冬には午後 3～4 時には日が沈み、日光を浴びるのが難しく、厳しい天気が数ヶ月続きます。この期間は外出する日が少なくなり、孤立しやすくなります。そういう時こそ、ずっと一人でのいるよりも、もっと友達と多くの時間を過ごすことをお勧めします。

ヨーロッパのほとんどの寮には浴槽がありません。たまにお風呂に入りたい時には、ウィーンに大きな温泉があります。市内から電車で 30 分ほど行ったところに「Baden bei Wien」という古い町に温泉があります。私と友達も冬にはこの場所によく行きました。お風呂に入りたい時や寒くてどこにも行けない時にはこの場所をお勧めします。